まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：

保健推進課

シートNo： 13

作成日： 2024/2/9

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期基本計画	施策の大綱	Ⅱ 保健・医療・福祉の充実	背景・課題 令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う行動制限により、従来の集団検診を実施することが困難になり、29.2%と受診率が大きく落ち込みました。令和3年度は35.5%、令和4年度は36.9%となり、目標値の35%を上回りましたが、より多くの対象者に受診していただくことが重要となっています。	目的・意図 特定健康診査を受けることで、自分の健康状態を知り、健康への意識改革を行うほか、生活習慣病の早期発見や予防に取り組むことで、自立した生活を継続することと医療費の適正化を目的とします。
	施策の目標	1生涯にわたり市民の健康を守り、育む		
	施策	1保健		
	施策内容	健康づくりの推進		
その他、根拠法令及び分野別計画		高齢者の医療の確保に関する法律、データヘルズ計画、特定健診等実施計画・健康プランじょうそ		
事務事業名		特定健康診査等事業		

② インプット（投入）

主な予算科目	会計名	
	国民健康保険特別会計	
	款	保健事業費
	項	特定健康診査等事業費
	目	特定健康診査等事業費
事業	特定健康診査等事業費	

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）			アウトプット（結果）		
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
特定健康診査（集団検診）	40～74歳の国民健康保険被保険者	3ヶ所39回	3ヶ所39回	2,402人（受診者）	2,710人（受診者）
特定健康診査（医療機関）	40～74歳の国民健康保険被保険者	19ヶ所	19ヶ所	192人（受診者）	200人（受診者）
特定健康診査（人間ドック）	40～74歳の国民健康保険被保険者	19ヶ所	19ヶ所	840人（受診者）	900人（受診者）
特定健康診査（脳ドック）	40～74歳の国民健康保険被保険者（隔年）	16ヶ所	16ヶ所	61人（受診者）	90人（受診者）

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
特定健康診査受診者数	3,495人	3,900人

⑥ 点検

改善の余地					今後の方向性		
☐	コスト	☐	活動	☒	成果	☐	その他
業務の振り返り							
<p>ナッジ（人の心理に働きかけ、行動に向けて後押しする工夫）理論を活用した勧奨通知により、受診勧奨や健診の情報提供を行いました。</p> <p>また、SNSを活用し、検診の空き状況をお知らせし予約センターだけでなく、市の窓口でも積極的に予約受付を行いました。</p>							
<p>ナッジ理論等を活用した勧奨ハガキなどを活用して検診の必要性を周知するとともに、特定健康診査未受診者へ受診勧奨を行います。</p> <p>また、日頃からの健康の意識づけを推進するとともに、集団検診による特定健診の受診勧奨や、医療機関特定健診及びドック検診に関する情報を周知していき、現状の契約医療機関数を維持し、健診を受けやすい体制構築に取り組んでいきます。</p>							

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
特定健康診査受診率	34%	41%